

平成24年5月定例教育委員会会議録

1 期 日 平成24年5月11日(金)

2 場 所 五十市地区公民館

3 開始時間 午前13時30分

4 終了時間 午前15時40分

5 出席者

小西委員長・瓦田委員長職務代理者・堀内委員・島津委員・酒匂教育長

その他の出席者

池田教育部長・福永教育総務課長・清水学校教育課長・奥田スポーツ振興課長・茶藪生涯学習課長・新宮文化財課長・月野学校給食課長・山下高城教育課長・田中山田教育課長・崎浜山之内教育課長・黒木図書館長・川崎美術館長・稲吉島津邸館長・渋谷教育総務課副課長・東教育総務課主幹

6 会議録署名委員

堀内委員・島津委員

7 開会

○小西委員長

それでは、ただいまより5月の定例教育委員会を開催いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

8 前会議録の承認

○小西委員長

平成24年4月定例教育委員会会議録につきましては、すでに原案を配布しておりますが、会議録の内容についてご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

○小西委員長

それでは前回会議録を承認いたします。

9 会議録の署名委員の指名

○小西委員長

本日の会議録の署名委員に都城市教育委員会会議録および選挙等に関する規則第15条の規定により、堀内委員と島津委員をお願いいたします。

10 教育長報告

4月定例教育委員会以降の行事等について概要報告(主要なもの)

(1)教育長の学校訪問について

今日までに、都城市で採用された校長、管外から都城市に転入した校長、本年度末で退職する校長、合わせて19名おられますが、本日ですべての学校を訪問し終えたところである。年度のスタートに当たり、校長一人ひとりの思いや願いを聞いて回った。

「教育は人なり」という言葉があるが、校長が変われば学校も変わるという言葉もある。校長

が交代すれば変わることも重要だが、本当に願うのは、校長が自ら変化していくことによって、学校を変えていくという気持ちを54名のすべての校長が持つことである。

来週、校長の学校経営ビジョンを教育委員の先生方と一緒に聞き取る場を設けてある。すべての校長が熱意をもって都城市の教育に取り組んでいただくように願っている。

(2) 市内の小中学校の現状

どの学校も順調にスタートを切った。昨年度の小学校に引き続き、本年度は中学校が新学習指導要領の改定後全面実施の年に当たる。生きる力の育成に向けて、都城市の最大の課題である学力向上に向けて、どの学校も真剣に取り組まれることを期待している。

その中で、大変嬉しいニュースがあった。妻ヶ丘中学校が、子どもの読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受けた。全国で31校、本県からは妻ヶ丘中のみであった。妻ヶ丘中では、校長を中心として、読書活動の推進に懸命に当たっておられる。特に担当教諭の力が本当に大きなものがあった。

本校だけでなく、市長のマニフェストでもあるので、市内で活発な読書活動が展開できるように期待したい。

中学校にこのように本好きの子供が増えてきている背景には、小学校の図書館サポーター実施が大きな影響を与えていると思う。

(3) 就学援助（準要保護）の認定について

就学援助（準要保護）の認定について、年度当初の数が出たので申し上げる。年度当初の就学援助の数は、小学校が958名である。小学校の児童全体が9,505名であるので、割合では10.08%、10人に一人就学援助を受けている。また、中学校は、656名。全体の中学生の数が4,680名であるので、比率では、14.01%である。小中合わせると、1614名、11.38%ということでスタートしている。

過去2年の4月当初の数を見ると、平成22年度が10.48%、平成23年度が、11.20%である。本年度が11.38%であるので、少しずつ割合が増加している。これは全国的な傾向でもある。昨年9月25日の宮崎日日新聞に、就学援助が過去最多ということで、15%、つまり100人中15名が就学援助を受けているという記事があった。都城市の場合は、今申し上げたのはあくまで5月1日現在の数であり、来年3月末まで認定を行うため、これからまた増えていくことが考えられる。

経済的な困難を抱える状況の中で、子どもたちが勉強するのに不自由があってはいけないということで、その状況に応じて、教育の機会均等の観点からも、子どもたちを社会全体で支えていく制度は素晴らしいものである。

一方では、公的なお金ということであるので、公平性の観点から、本当に必要とする子どもたちに、そういった制度を適用することも必要であるので、職員が緻密に足を運び、様々な情報を収集しながら、異論のないように認定作業を根気よく進めていく。

○小西委員長

ただいまの教育長の報告についてご質問はございますか。

○島津委員

3点目の就学援助の件について、経済情勢が厳しい折、パーセンテージが上がっているということですが、人数が多くなると予算の圧迫というか、厳しいことになるかと思いますが、今のところ全体の額でどのくらいの支出になっていますか。

○教育長

この就学援助費は、小中学校の教育振興費の中から拠出しています。教育振興費は、小中学校合わせると、本年度予算が3億2600万円程度です。このなかで、就学援助費が、1億3600万、比率に直すと、教育振興費の42%を占めています。

この教育振興費は、ほかに、教材備品を買ったり、図書館サポーターを展開したり、様々なことに使われる予算であります。

○島津委員

このお金が足りなくなって万が一援助を受けられなくなることはないように予算の確保をお願いします。

○小西委員長

他にありませんか。

(意見なし)

1.1 議事

○小西委員長

それでは、議事に入りたいと思います。本日は、報告12件、議案が6件です。

まず、議案第2号「平成24年度都城市教育基本方針（案）について」を教育総務課長より概要説明していただき、その後に全課・館長より説明していただきます。

※教育総務課長より概要説明

※学校教育課長より説明

※学校給食課長より説明

※教育総務課長より説明

※生涯学習課長より説明

※図書館長より説明

※スポーツ振興課長より説明

※高城教育課長より説明

※山田教育課長より説明

※美術館長より説明

※文化財課長より説明

※島津邸館長より説明

○小西委員長

それでは、議案第2号について、ご質問はありませんか。

○堀内委員

教育委員会組織図についてですが、昨年度の教育委員について、南九州大学の教授や高専の先生から評価を受けるようになっていきます。それがどういう位置づけになるかはわかりませんが、今後も指導等が続くようなら、例えばアドバイザー、監督というように組織図に入れると良いのではないのでしょうか。

○教育総務課長

この表につきましては、行政組織図ということで記載していますので、アドバイザー等は記載していません。

○小西委員長

教育委員会調整参事についてお尋ねします。

○教育総務課長

市役所の組織は各部で構成されておりまして、部全体の調整役という形で調整参事という役職が課長兼務で行われています。

○小西委員長

他にありませんか。

○瓦田委員

スポーツ振興の件についてですが、市内の高城運動公園やその他いろいろな施設が民間の春季キャンプ等にどれくらい活用されているのか、のちほど教えていただきたいのですが。

○スポーツ振興課長

その件につきましては、商業観光課のほうで把握してしまして、データがありますので、後日提出します。

○小西委員長

他にありませんか。

○小西委員長

文化財課の歴史読本の活用についてですが、歴史読本の活用率の目標70パーセントというのが多いのか少ないのかわかりませんが、実際歴史読本を読んでいるか聞いてみると、少ないように思えます。市民の方にはアピールしていますが、最初の目的である学校に呼びかけて、せっかくのものがしぼんでいかにないように努力していただきたい。

○文化財課長

これは、小中学校の先生方にアンケートを実施いたしまして、授業の中で歴史読本を使用していたか、そしてどのような使用方法であったかを質問し、その結果、使った割合が70%ということになります。学校での使用頻度ということです。

○堀内委員

歴史読本活用事業の予算が0となっていますが。

○文化財課長

今年は配布して活用していただくということで、予算がついておりません。

○堀内委員

歴史読本を活用するのに、何かそれを使った授業を展開すること等は全く行わないのですか。

○文化財課長

学校に歴史読本とDVDを配布しておりますが、それと合わせて指導計画例を作り、配布しております。指導計画例を参考にさせていただいて、歴史読本・DVDを使っている学校はあります。

したがって、学習材料である歴史読本・DVDについては、こちらのほうで学校にお渡しして、活用については、学校の先生方に委ねるということです。

○瓦田委員

生涯学習について、昨年度お願いした結果、地域における家庭教育支援は、いろいろな形で取り組み、成果をあげられていると思うのですが、今年は、もっとそれがたくさんの人に広がるようなことをしていただきたい。

今、子育て・家庭教育の最中にある方にきちんと情報が届くのかなと思っているところです。

○生涯学習課長

若いお父さんお母さんたちを集めて、家庭教育の在り方について、昨年度の参加者48名を超える形で実施したいと考えています。昨年度参加された方々の口コミで、参加者が増えること

を期待しています。

○小西委員長

市立美術館で行われる美術展で、市内の入館者よりも市外の入館者のほうが多いということはとてももったいないことだと思います。

いつも美術館に来る人以外に、まず気づいていただくことが必要。ポスターなどを公民館に貼るなど、人の目に触れ、気付いていただくことから始めて、芸術に関心の高い地域特性になっていければいいと思います。

文化ホールにおいても、関心の高い地域性があるとちょっと運営が楽になるのではないのでしょうか。

○教育総務課長

合併以前で、文化団体は100を超えており、積算すると、構成員は8,000名でした。当時は13万という人口なので、1万人に近い人が団体に加入しているということは、高い地域特性があるということではないのかなと思います。

○小西委員長

潜在的に芸術に関心の高い地域性はあるが、表面に現れてきていない実態があるということですね。

今後、そういった活動が盛り上がっていくことが大事だと思います。

○瓦田委員

市の持っている美術館や図書館は、市民の皆さんが活用できるように考えていかなければいけないと思います。

○小西委員長

文化施設があれば、それを全員が活用してこそ文化が還元されるのであって、そういうところの広報が足りないと思います。他にいかがでしょうか。

○島津委員

学校教育課の図書館サポーターについてですが、貸出冊数が前年度1%増となっていますが、1%という数字は低めに感じられますが、実際の冊数として考えたら、生徒一人当たり何冊余計に読むことになるのでしょうか。

また、1%という数字に根拠・思いがあるのでしょうか。

○学校教育課長

昨年度は、年間平均貸出冊数が増加しているという年度末の集計が出ていますが、継続して増やしていきたいということでもあります。小学校と中学校の貸出冊数は、一人当たりかなり差がありまして、中学校になると一気に少なくなるという現状がありますが、妻ヶ丘中の例を受けて、増やしていきたいということを念頭に置いて、1%という数字は、控えめに書いてある形です。

○瓦田委員

学校訪問をすると、「子どもたちが何冊読んだ」等の報告を受け、大変喜ばしいことだと思うのですが、各学校の事情によっても変わってくると思います。各学校の実情によりますが、昨年度よりも冊数を増やしたいということですね。

○学校教育課長

冊数もしっかり把握しながら、今後は5%、10%と申し上げられるようにしたいと思います。

○小西委員長

親子絵本ふれあい事業についてですが、具体的にはどのような形で行われているのでしょうか。特定の人になってきているのかなと思われませんが。

○図書館長

一回当たり10組を限度に募集をかけておりまして、だいたい平均7組程度の親子から申し込みがあります。

○教育部長

いろいろとご意見をいただいたものは修正をし、貸出冊数については、設定の仕方が適当かどうか、検証をしながら修正できるところは修正していきたいと考えています。

○小西委員長

それでは、議案第2号を、決定・修正の部分も含めて決定します。

続いて、報告第16号「専決処分した事務について（平成24年度都城市教育委員会名義後援について）」、報告第17号「都城市立小中学校PTA雇用職員補助金交付要綱の全部を改正する告示の制定について」及び議案3号「都城市教育委員会の組織及び事務分掌等に関する規則の一部を改正する規則の制定について」について審議します。

※教育総務課長より説明

○小西委員長

それでは、報告と議案に対して、質問はありませんか。

(質問なし)

それでは、報告第16号及び報告第17号を承認して、議案第3号を決定します。

○小西委員長

それでは、学校教育課長より、報告第18号「臨時代理した事務の報告及び承認について（都城市結核対策委員会委員の委嘱について）」報告第19号「臨時代理した事務の報告及び承認について（都城市就学指導員会委員の委嘱について）」、報告第20号「臨時代理した事務の報告及び承認について（平成24年度都城市小中学校学級編製の協議）」、報告第21号「臨時代理した事務の報告及び承認について（都城市教育研究所研究所員の委嘱について）」及び報告第22号「平成24年度都城市中学生海外派遣事業実施要項の制定について」のご説明をお願いいたします。

○学校教育課長

まず、先ほどの図書の貸し出しの件ですが、小中合わせて約40万冊貸し出しがなされておりますので、1%増の時は、約4,000冊増となります。しかし、一人一冊増やすとなると、3.5%増としなければならないので、もう少ししっかり結果が出せるようにしたいと思います。

※学校教育課長による説明

○小西委員長

ご質問はありますか。

○瓦田委員

学級編成についてお尋ねですが、例えば明道小学校の小学一年生は、一学級33名ですが、ほかの学校では20～30名弱であります。明道小学校には、1年生に対して特別な措置がなされているのでしょうか。

○学校教育課長

小学校1年生2年生については、30名を基本とします。ただし、小学校1年生については31～35名も1学級としますが、非常勤教職員を1名付けてきめ細やかな対応ができるようにし

ています。

○島津委員

表によると、1学級の基準が30～40の学校もありますが、学校によって基準が変わりうるのですか。

○学校教育課長

小学校1年生の国の基準は、1学級35名ですが、県の基準は30名と考えていただきたいと思います。31～35名については、1学級とするけれども、非常勤が付くということになります。表には、30名の学級は30、31～35名の学級は35と記載しています。

○小西委員長

海外派遣事業は、定員よりも多くの方が応募しているのでしょうか。

○学校教育課長

例年応募がありますが、当初の数より若干応募が減ってきています。これまでは中学1、2年生に限定してきましたが、希望があれば3年生も派遣できるように考えていきたいと思っています。

○小西委員長

応募者が定員オーバーした場合は選考されるのですか。

○学校教育課長

そうです。各学校で、順位をつけて名簿を作ってくださいという形です。

○瓦田委員

政治的な問題等があった場合は、中止になるわけですか。

○学校教育課長

20年度から22年度まで、3年連続で中止になりました。四川大地震、鳥インフルエンザ、口蹄疫により中止になったものです。

○小西委員長

それでは、報告をすべて承認します。

続いて、報告第23号「臨時代理した事務の報告及び承認について（平成24年度学校体育施設開放運営委員会委員の委嘱について）」のご説明お願いいたします。

※スポーツ振興課長による説明

○小西委員長

ご質問はありませんか

（質問なし）

それでは、報告第23号を承認します。

続いて、報告24号「平成24年度都城市子どもフェスティバル開催要項の制定について」、報告第25号「平成24年度都城市成人式開催要項の制定について」、報告第26号「平成24年度第48回都城市市民大学講座開催要項の制定について」のご説明を、生涯学習課よりお願いいたします。

※生涯学習課長による説明

○小西委員長

何かご質問はありませんか。

○瓦田委員

昨年姫城地区の成人式に出席したのですが、運営の流れについて、係の方が苦勞されているところと、もたもたしているところが気になりました。写真撮影の段取り等について、昨年の反省

を生かして改善していただきたいと思います。

○生涯学習課長

新成人による実行委員会の委員は、すべて地元の方たちで、その方たちの中でもいろいろな意見が出ています。担当の者に話をしまして、少しでも改善できるように努めます。

○小西委員長

他にご質問はありませんか。

(質問なし)

それでは、報告第24号、報告第25号及び報告第26号を承認します。

○小西委員長

それでは、報告第27号「臨時代理した事務の報告及び承認について（都城市山之口麓文弥節人形浄瑠璃資料館運営委員の委嘱について）」を山之口教育課より説明をお願いいたします。

※山之口教育課長より説明

○小西委員長

質問等はありませんか。

(意見、質問なし)

それでは、報告第27条を承認します。

次に、議案第4号「都城文化財保護審議会委員の委嘱について」及び議案第5号「都城市歴史資料館運営委員会委員の委嘱について」文化財課より説明をお願いいたします。

※文化財課長より説明

○小西委員長

何か質問はありませんか。

(意見、質問なし)

それでは、議案第4号、議案第5号を決定します。

次に、議案第6号「都城市美術展運営実行委員会委員の委嘱について」美術館より説明をお願いいたします。

※美術館長より説明

○小西委員長

何か質問はありませんか。

(意見、質問なし)

それでは議案第6号を決定します。

次に、議案第7号「都城島津邸の臨時開館について」都城島津邸より説明をお願いします。

※島津邸館長による説明

○瓦田委員

7月の展示物はどのようなものですか。

○都城島津邸館長

通常の展示になります。

○瓦田委員

展示や、特別なコーナー等も検討していただきたいと思います。

○小西委員長

その他に何かありませんか。

(意見、質問なし)

それでは、議案第7号を決定します。

12 その他

○都城市武道安全対策研修会について

※学校教育課長説明

○次回6月定例教育委員会日程について

日時 平成24年5月25日（金）13時30分から

会場 市役所南別館委員会室

○7月定例教育委員会日程について

日時 平成24年7月11日（水）13時30分から

以上で、5月定例教育委員会を終了します。